

令和4年度

交通施策のポイント

大阪府都市整備部
交通戦略室

～ もくじ ～

交通戦略室 施策のポイント	P.1
---------------------	-----

成長・活力

・ 大阪・関西の成長、活力を支える交通	P.2
---------------------------	-----

安全・安心

・ 安全・安心な暮らしを支える交通	P.5
・ 戦略的な維持管理	P.7

都市魅力

・ 都市の魅力を高める交通	P.7
---------------------	-----

◆◆資料編◆◆

○交通戦略室・道路室の予算（令和三年度補正＋令和四年度当初） ...	P. 資料1
○鉄軌道の整備状況	P. 資料2

本資料は以下ホームページに掲載しています。

大阪府 交通施策のポイント

検索 

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kotsukeikaku/sesakupoint/sesakupoint-r4.html>

施策のポイント

- ◆ 府民の暮らしや都市の成長を支え、豊かな社会を実現するため、交通体系のめざすべき方向性を見据えつつ、総合的な交通施策を推進します。

成長・活力

ポイント-1： 大阪・関西の成長・活力を支える交通

- リニア中央新幹線・北陸新幹線の早期全線開業の実現
- 大阪・関西の鉄道ネットワークの充実・強化
- 公共交通の利便性向上



〔鉄道の整備〕



〔連続立体交差〕

安全・安心

ポイント-2： 安全・安心な暮らしを支える交通

- 災害に強い交通インフラの構築
- 公共交通のユニバーサルデザイン化
- 自転車の安全利用に係る取組
- 交通安全の普及啓発
- 地域公共交通にかかる取組（市町村支援）



〔鉄道施設の耐震性強化〕



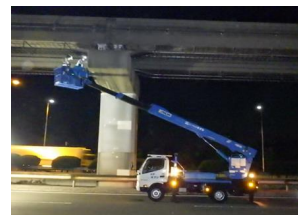
〔可動式ホーム柵の整備〕



〔交通安全の普及啓発〕

ポイント-3： 戦略的な維持管理

- 計画的な維持管理
- 公共ストックの有効活用



〔モノレール施設の点検〕

都市魅力

ポイント-4： 都市の魅力を高める交通

- 公共交通の利用促進



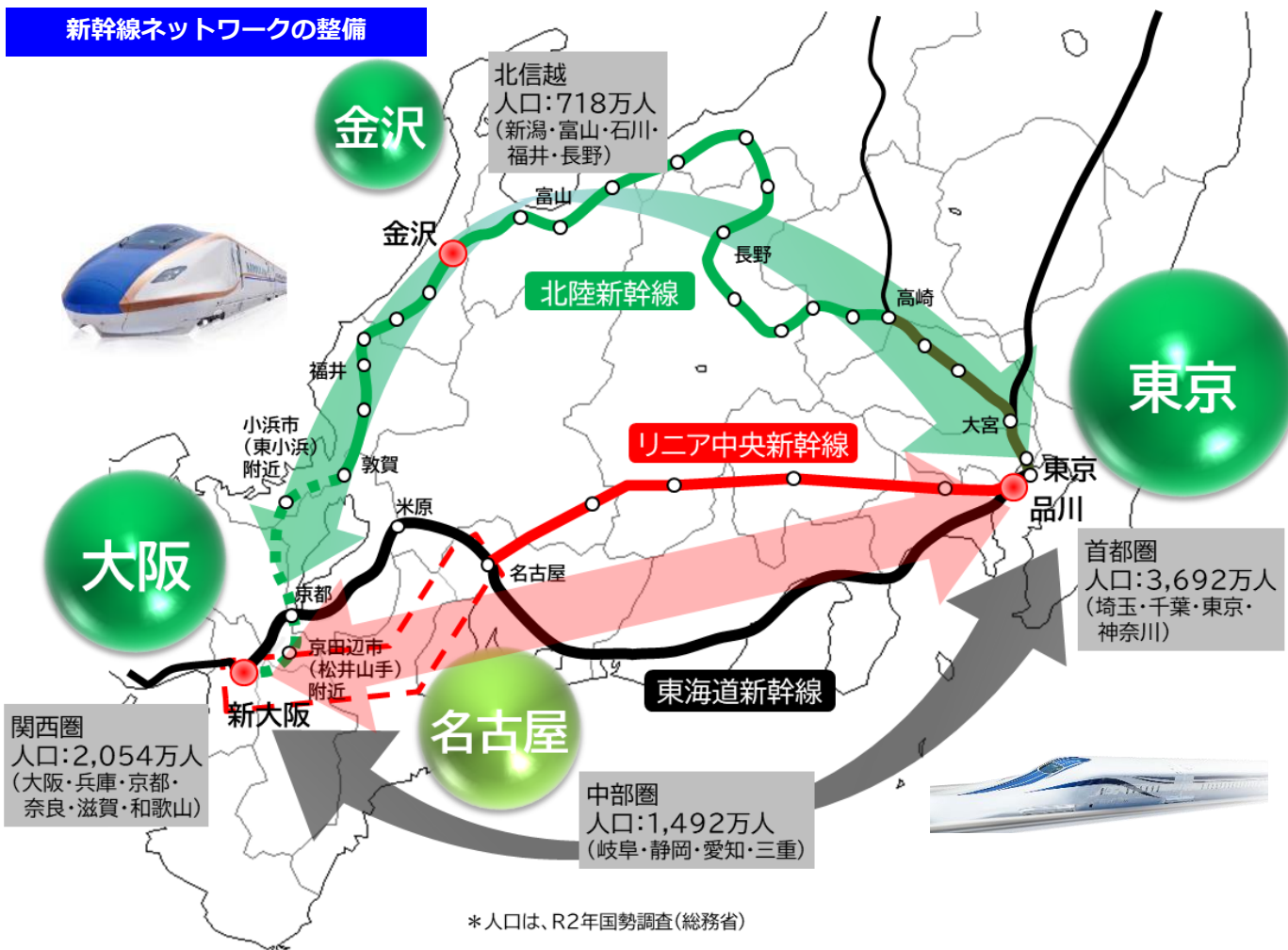
〔交通環境学習〕

ポイント-1：大阪・関西の成長・活力を支える交通

◆リニア中央新幹線・北陸新幹線の早期全線開業の実現

リニア中央新幹線・北陸新幹線の大阪までの1日も早い全線開業に向け、大阪の官民が一体となった協議会などを通じ、オール大阪で国などへの働きかけや機運の醸成に取り組みます。

新幹線ネットワークの整備

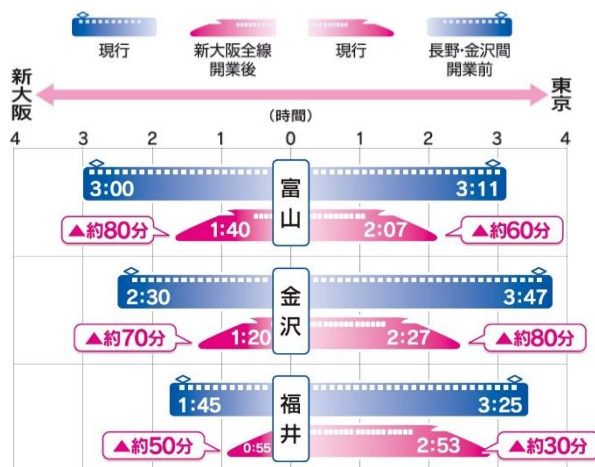


○リニア中央新幹線全線開業による時間短縮効果

	大阪・名古屋間 <152km>	大阪・東京間 <438km>
現行	47分	135分
全線開業時	27分 (▲20分)	67分 (▲68分)

出典:リニア中央新幹線建設促進期成同盟会パンフレット

○北陸新幹線全線開業による時間短縮効果



出典:北陸新幹線建設促進同盟会パンフレット(令和3年度)

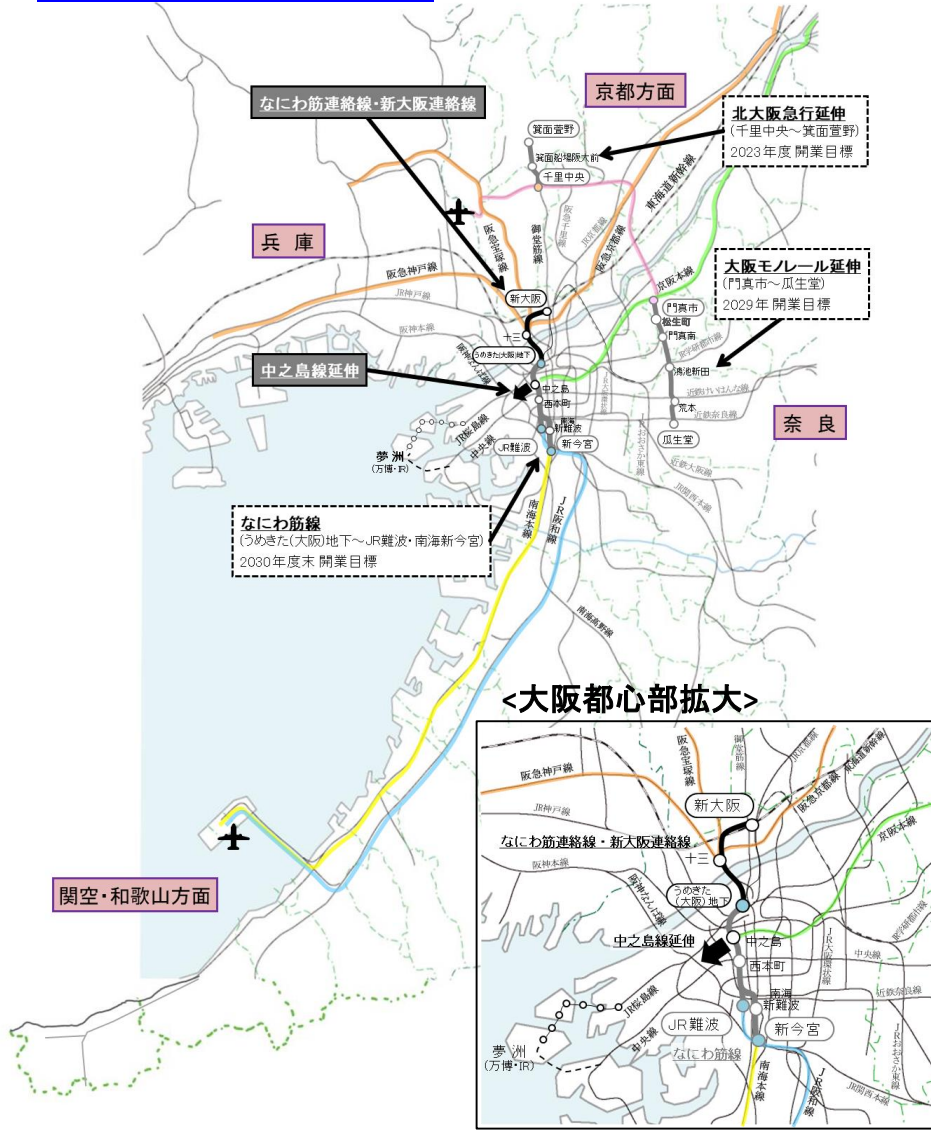
<令和4年度の主な取組>

官民一体となった地元協議会や沿線府県などと連携した活動を通じ、建設促進大会の開催や国などへ働きかけを行うとともに、広報啓発事業の実施などの機運醸成を図る取組を進めます。

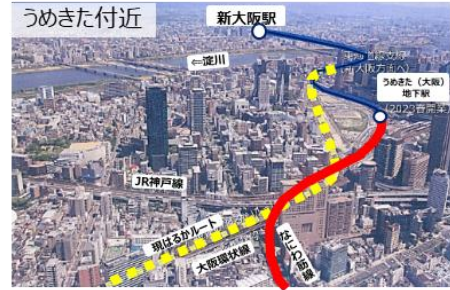
◆大阪・関西の鉄道ネットワークの充実・強化

「公共交通戦略」に基づき、大阪・関西の成長に向け、事業者や関係機関とともに、国土軸や関西国際空港へのアクセス強化、放射環状型の鉄道ネットワーク形成といった取組を進めます。

公共交通戦略路線の整備



なにかわ筋線



モノレール延伸



駅舎イメージ

北大阪急行延伸



箕面萱野駅付近（高架橋工事）

※北大阪急行延伸、うめきた（大阪）地下駅以外の新駅名は仮称
 ※公共交通戦略（令和元年11月改訂）を基に作成

<令和4年度の主な事業路線>

令和4年度
知事重点事業

- ・ なにかわ筋線〔うめきた（大阪）地下～JR難波・南海新今宮〕
 （2030年度（令和12年度）末開業目標）（事業主体：関西高速鉄道(株)）
- ・ 大阪モノレール延伸〔門真市～瓜生堂※〕（2029年（令和11年）開業目標）
 （事業主体：大阪府・大阪モノレール(株)）
 ※駅名は仮称
- ・ 北大阪急行延伸〔千里中央～箕面萱野〕（2023年度（令和5年度）開業目標）
 （事業主体：箕面市・北大阪急行電鉄(株)）

◆公共交通の利便性向上

【連続立体交差事業】

鉄道を高架化することで、「開かずの踏切」による交通渋滞や踏切事故を解消するとともに、鉄道により分断されている市街地の一体化を図り、安全で快適なまちづくりを推進します。



京阪本線と国道1号線の交差付近 現況と完成イメージ

<令和4年度の主な取組>

- ・京阪本線（寝屋川市・枚方市）香里園駅～枚方公園駅付近
⇒鉄道高架工事の着手、用地取得、埋蔵文化財調査、支障物撤去工事の推進
- ・南海本線・高師浜線（高石市）羽衣駅～高石駅付近
⇒高師浜線鉄道高架工事の推進（令和3年5月 本線高架化切替済）
- ・阪急京都線（摂津市）摂津市駅付近
⇒早期の工事着手に向け、用地取得及び鉄道施設設計の推進
- ・近鉄奈良線（東大阪市）若江岩田駅～東花園駅付近
⇒道路等復旧工事の推進（平成26年 高架化完了済）

【ユニバーサルデザインタクシーの普及促進】

万博開催までの令和6年度末までに、府内タクシー総台数の約25%をUDタクシーとすることを目標に、UDタクシーの普及促進を図ります。

<令和4年度の主な取組>

○ユニバーサルデザインタクシー普及促進事業

- ・万博時の受入環境整備のため、事業者に対し、ユニバーサルデザインタクシーの導入経費を補助
- ・補助上限額：30万円／台
- ・補助台数：600台／年



令和4年度
知事重点事業

出典：国土交通省ホームページ

【MaaSの実現に向けた取組】

混雑を回避した移動や、ウィズコロナ・ポストコロナにおける新たなニーズに対応するとともに、万博開催に向け、府民・来阪者の移動の利便性を向上させるMaaSの取組を強力に進めるため、交通事業者のMaaSの実現に向けた取組を促進します。

<令和4年度の主な取組>

○公共交通MaaS促進事業

- ・鉄道事業者等のキャッシュレス化に向けたQRコード決済や生体認証システム導入等に補助
- ・バス事業者における時刻表等の情報を共通データ化するためのシステム整備に補助



令和4年度
知事重点事業

キャッシュレス化
(出典：国土交通省ホームページ)

【乗継改善の取組】

乗継時の移動負担の軽減など、利用者の目線に立った公共交通の利便性向上に向けた取組を進めます。

<令和4年度の主な取組>

スマートフォンを活用した乗継案内等を行う鉄道事業者に対し、企業版ふるさと納税等を活用し、事業費の一部を補助することで、利用者の利便性向上を図ります。

ポイント-2：安全・安心な暮らしを支える交通

◆災害に強い交通インフラの構築

【鉄道施設の耐震化】

鉄道利用者などの安全確保、および鉄道と交差・並走する広域緊急交通路などの機能確保のため、鉄道事業者が実施する耐震補強事業に補助を行います。



鉄道高架駅の耐震補強



広域緊急交通路と交差する
開削トンネルの耐震補強

<令和4年度の主な補助事業箇所>

高架駅：近鉄奈良線 布施駅・河内永和駅、阪神本線 千船駅 など
高架橋など：近鉄けいはんな線 長田駅、阪神本線 野田～福島 など

◆公共交通のユニバーサルデザイン化

【駅ホームにおける転落防止対策】

「大阪府内の駅ホームにおける安全性向上の取組みについて（令和3年4月修正）」に基づき、ハード・ソフトの両面で駅ホームからの転落事故の未然防止を図ります。

ハード対策：鉄道事業者が実施する可動式ホーム柵整備に対し、補助を行います。

ソフト対策：新技術を活用した安全対策の取組や、

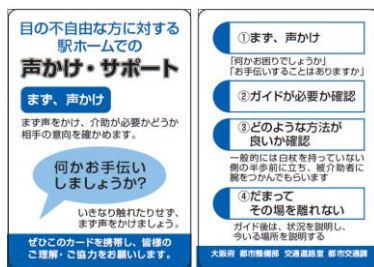
目の不自由な方への声かけが促進されるよう啓発活動を実施します。



可動式ホーム柵の設置（扉式）



声かけの啓発活動



（表）

（裏）

<令和4年度の主な補助事業箇所>

阪神 大阪梅田駅、Osaka Metro 堺筋線 南森町駅、北浜駅、日本橋駅など

ポイント-3：戦略的な維持管理

◆計画的な維持管理

【モノレール施設の点検、予防保全対策】

大阪モノレールでは、インフラ部施設を管理している大阪府とインフラ外部施設を管理している大阪モノレール(株)が協力し、計画的な維持管理を行っています。大阪府では効率・効果的な維持管理の充実・強化のため、平成26年度に策定した「大阪府都市基盤施設長寿命化計画」に基づき、施設・設備の点検、劣化状況の診断、健全度の評価を行い、施設の損傷や劣化が進行する前に補修する予防保全対策や設備更新を実施することにより、長寿命化、機能維持に取り組めます。



施設・設備点検の状況



予防保全対策工事（塗装塗替）



ドローンによる特殊橋点検

◆公共ストックの有効活用

【府営駐車場の有効活用】

江坂と茨木の府営駐車場について、令和4年度は、指定管理者による効率的な管理運営を行います。併せて、さらなる有効活用など、今後のあり方についても幅広く検討していきます。

ポイント-4：都市の魅力を高める交通

◆公共交通の利用促進

子どもたちに公共交通と環境について学んでもらう「交通環境学習」の実施や、ウェブページを用いたパーク&ライド、レンタサイクルに関する情報などの発信、鉄道などで地域の魅力を巡って楽しめるモデルルートの作成など、ソフト施策の充実を図り、公共交通の利用促進に取り組めます。

【交通環境学習】

児童向けのすごろく式の「交通ゲーム」等により、遊びを通じて、渋滞に左右されず時刻どおりの移動ができることや、環境負荷の低減等、公共交通を利用した移動のメリットを学ぶことができます。



交通環境学習の様子

交通ゲーム ルール		進めるマス数
でんしゃ		3 変わらない
くるま	1人	6 スーイスイ♪
	2人	5 スイスイ
	3人	4 少し渋滞
	4人	2 渋滞
	5人	1 大渋滞
	6人	0 進まない

【地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート】

鉄道などを利用して、地域の歴史や見どころを楽しんで巡っていただくモデルルートを作成し、ホームページで公表するほか、各種イベントと連携したPRを行います。



モデルルートの例